

イエロー チョーク 作戦

試行
実施



山陽小野田市

市民部 環境課
Tel 0836-82-1143

イエローチョーク作戦の目的

道路等に放置されている犬のふんを減らす方法として、ふんの周囲を黄色のチョークで囲み、発見した日時を書き込むことで、「他人の目がある」、「ふんの放置を許さない」という地域の強い意思を示し、犬の飼い主に認識させ、飼い主のモラル向上とふんの放置をなくすこと。

イエローチョーク作戦とは

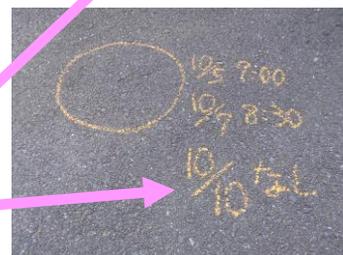
京都府宇治市で始まった取組。
放置されたふんの周りを黄色のチョークで囲むことで、迷惑していることを飼い主に知らせ、飼い主のマナーやモラルの向上を啓発するボランティア活動です。
既に実施している自治体では、ふん害が激減したという効果が出ています。

注意事項

- ✓ 許可なく私有地や他人の管理地に書かないでください。
- ✓ 実施の際は、交通事故等に十分ご注意ください。

イエローチョーク作戦の方法

- ① 黄色のチョークを用意する。
(市役所環境課で配布しています。)
- ② 放置されている犬のふんを黄色のチョークで丸く囲む。
円のそばに発見した日時を書く。
- ③ すぐにふんを片づけず様子を見る。
※放置されたふんを強調することで飼い主に“見ているぞ!”と警告することが目的のため、すぐに片付けない。
- ④ ふんが残っている場合 → 確認日時を書き足す。
- ⑤ ふんが残っていない場合 → 「なし」と書く。



イエローチョーク作戦の効果を確認するため、アンケートを実施します。
イエローチョーク作戦実施後は、ご協力をお願いいたします。